

令和6年度県民健康リテラシー推進業務委託 公募型プロポーザル審査報告書

審査委員長 大平弘正

1 審査結果

最優秀企画提案者（受託候補者）

株式会社 福島映像企画 451点/500点

2 審査委員

委員長 大平弘正（公立大学法人福島県立医科大学理事兼副学長（県民健康担当））

委員 島袋充生（公立大学法人福島県立医科大学健康増進センター センター長）

大平哲也（公立大学法人福島県立医科大学健康増進センター 副センター長）

本間茂行（公立大学法人福島県立医科大学事務局次長（復興担当））

熊田志乃（福島県保健福祉部健康づくり推進課 副主任保健技師）

3 審査経緯

（1）参加表明書提出 6社（うち2社辞退）

（2）企画提案書提出 4社

本プロポーザルへの参加を表明し、企画提案書等を提出した4社に対し、参加資格を満たしていることが確認されたので、企画提案の内容についてプレゼンテーション審査を実施した。

日時 令和6年8月7日（水）10:00～15:40

場所 健康増進センター会議室

4 講評

令和6年度県民健康リテラシー推進業務委託に係る公募型プロポーザル実施要領の審査基準に基づき、厳正な審査を行った。

各社から本業務の目的を踏まえつつ、本学と協力し優れた動画コンテンツを制作する意欲的な企画提案をいただいた。

最優秀企画提案者（受託候補者）は、業務の実施体制や類似動画制作の実績、絵コンテ等の作成による効果的な動画コンテンツの制作や円滑な編集作業が期待できる具体的でわかりやすい提案、動画の活用を促す案内チラシや広報のための追加提案による創意工夫など、本業務を履行する総合的な能力が高い評価を得た。